

新興国レポート

# インド経済の減速続く

## 新型コロナウイルスの感染拡大で当面減速傾向が続く可能性も

- ▶ 2020年1～3月期のインド実質GDP（国内総生産）成長率は前年同期比+3.1%と、2019年10～12月期より更に減速。2019年度（2019年4月～2020年3月）は11年ぶりの低成長。
- ▶ インドの新型コロナウイルス新規感染者数は増加傾向にある。経済活動の再開が遅れ、2020年度（2020年4月～2021年3月）は約40年ぶりのマイナス成長となる可能性も。

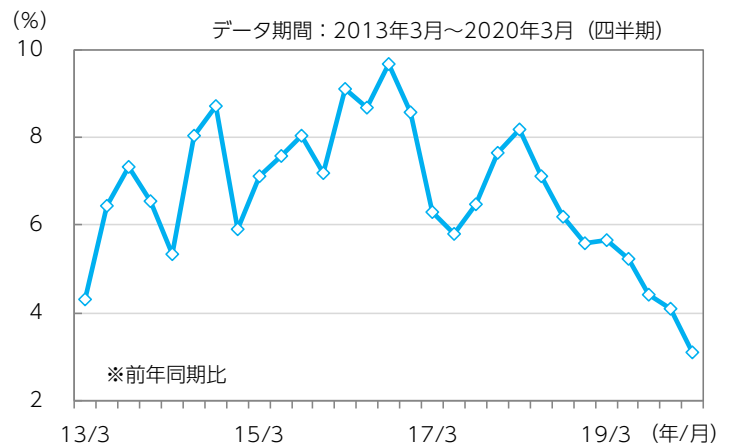
### (1) インド経済の減速続く

- 2020年1～3月期のインド実質GDP成長率は前年同期比+3.1%と、下方修正された2019年10～12月期の同+4.1%(修正前：同+4.7%)から一段と減速しました（図表1、2）。同時に発表した2019年度の成長率は前年度比+4.2%と、2018年度の同+6.1%から低下し、2008年度以来、11年ぶりの低成長となりました。
- 需要項目別では、民間消費支出が前年同期比+2.7%と2019年10～12月期の同+6.6%から鈍化しました。また、総固定資本形成は同-6.5%と、2019年10～12月期の同-5.2%から更に悪化し、三四半期連続のマイナスを記録しています。一方、政府消費支出は同+13.6%と高水準を維持しており、政府消費の拡大が経済の成長を支えています。産業別では、製造業が同-1.4%と三四半期連続でマイナスとなる等、生産活動の停滞が続いています（図表2）。

### (2) 約40年ぶりのマイナス成長の可能性も

- インド政府は3月25日に開始した全土を対象とする都市封鎖を、6月1日から段階的に解除し始めています。しかし、1日当りの新規感染者数は増え続けており（図表3）、経済活動再開の重荷となりそうです。インド政府は5月13日、中小企業支援や食糧支給等を中心とする20兆インドルピー（約30兆円）規模の経済対策を打ち出しました。また、RBI（インド準備銀行）は5月22日、2会合連続となる緊急利下げを実施しました。しかし、これらの効果が現れるまでには時間を要するものと思われます。
- インド経済は当面減速傾向を続けるものと思われ、ダスRBI総裁が5月22日の臨時会合後の会見で言及したように、2020年度（今年度）の経済成長率が約40年ぶりのマイナスになることも考えられます。

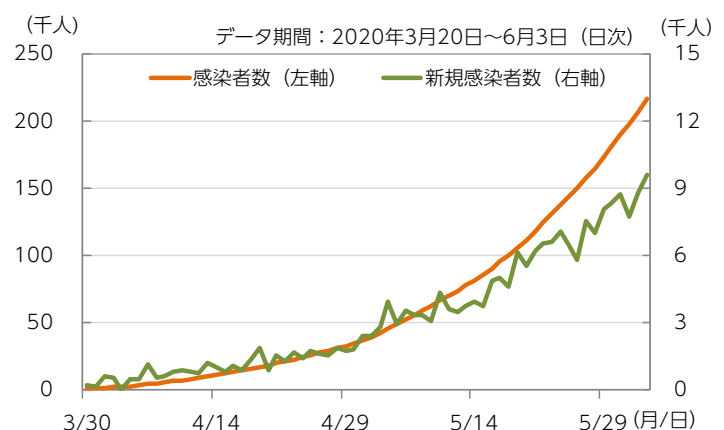
図表1：インド実質GDP



図表2：インド実質GDP成長率の内訳

		(前年同期比、%)		
項目		2019年 7～9月期	2019年 10～12月期	2020年 1～3月期
実質GDP		4.4	4.1	3.1
需要項目別	民間消費支出	6.4	6.6	2.7
	政府消費支出	14.2	13.4	13.6
	総固定資本形成	-3.9	-5.2	-6.5
	貴金属類	16.0	10.5	3.1
産業別	輸出	-2.2	-6.1	-8.5
	輸入	-9.4	-12.4	-7.0
産業別	農林水産業	3.5	3.6	5.9
	製造業	-0.6	-0.8	-1.4
	サービス業	6.5	5.7	4.4

図表3：インドの新型コロナウイルス感染者数



## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>